



■講演会報告■

2月22日に「防災講演会」を行いました



川崎地区健康づくり推進協議会では、去る2月22日(土)に日出町防災士会の池部長行会長を講師としてお迎えし、「南海トラフ地震に備えた自助共助公助」と題し、日頃からの備えや地域のつながりで命を守ることについてお話しいただきました。50名の参加があり、「地域住民の交流と助け合いの大切さ」についての反響が数多く寄せられました。また、会長ご自身の経験から考えられた“唐辛子”“ツェルト(テント)”などの「防災グッズ」も大変参考になりました。

参加者からの声



・区の活動そのものが共助と感じた。	・早速、非常持ち出し袋を点検します。
・現在一番不足している共助に気付かされた。	・地域交流の大切さや強化が印象に残った。
・人と人との繋がりが大切。	・住民同士のコミュニケーションが大切。
・地区での知り合いを増やす。	・家での安全な場所が分かった。(三角スポット)

■ 会長あいさつ ■

川崎地区の皆さまへ

日頃より、川崎地区健康づくり推進協議会の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年度『健康づくりは、元気に踏み出す一歩から！』をテーマに、1年間活動してまいりました。レクリエーション大会、歩こう会、グランドゴルフ大会、講演会と、さまざまなイベントに沢山の参加をいただき御礼申し上げます。

当協議会は、来年度も川崎地区の健康づくりにお役に立てるよう尽力いたしますので、ご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

川崎地区健康づくり推進協議会
会長 大神 啓嗣

■ 1年間のアルバム ■

総会



レクリエーション大会



歩こう会



川崎地区
健康づくり
推進協議会



グランドゴルフ大会



講演会

「1年間ありがとうございました(^.^)/~~~」

川崎地区の皆さん、健康づくり推進協議会の活動にご理解とご支援をいただき感謝いたします。

推進員の皆さん、地区住民の健康づくりのため、行事の企画・運営・声掛けなど、1年間お疲れ様でした。

皆さん、これからも川崎地区の「健康」と「つながり」のため、健康づくり推進協議会をよろしくお願いします。

